

令和2年度 鹿児島市立武岡小学校 グランドデザイン

鹿児島市教育振興基本計画 (基本的な考え方)

- 2期(平成28年度～令和3年度)
 - 1 生涯を通じて自らを磨き、生活や職業に必要な知識等を継続的に習得することができる生涯学習社会の実現
 - 2 学校・家庭・地域の連携強化による社会全体の教育力の向上
 - 3 我が国と郷土を愛し、公共の精神を尊び、社会の形成に主体的に参画する人材の育成

第3期鹿児島県教育振興基本計画 基本目標 (令和元年度～令和5年度：2023年度)

- 1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間
- 2 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養い、これから社会づくりに貢献できる人間

「夢や希望を実現し 未来を担う鹿児島の人づくり」
～あしたをひらく 心豊かでたくましい 人づくり～



【教育目標】

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで心身ともにたくましい子どもを育てる



【校訓】

至誠一貫

よく考える・けじめをつける・やりぬく

【キャッチフレーズ】

あいさつとふれあいとボランティアの学校

鹿児島市学校教育施策の方向性

- 1 道徳心や社会性を養い、心身ともにたくましい子どもを育成する
- 2 「確かな学力」を持ち、個性あふれる子どもを育成する。
- 3 信頼される開かれた学校教育を推進する。

武岡校区コミュニティの重点

<地区振興計画 R1～R5 年度>

スローガン：「住んでよかった 育ててよかった 武岡」

- 子どもたちをはじめ、住民みんなが夢や希望をもち、ともに助け合いながら、楽しく生活できる個性豊かなまちづくりを進める。
(運営方針から抜粋)

目指す学校像

- <笑顔あふれる学校>
 何事にも目標を持って取組む学校
 あいさつがよくできる明るい学校
 掃除が行き届いたきれいな学校
 家庭・地域から信頼され、開かれた学校

目指す子供像

- <素直に学ぶ子供>
 夢や目標に向かって努力する子ども [知力]
 自分より弱い立場の人を大切にする子ども [心情]
 心も体もたくましい子ども [体力]
 自分で考え、判断し、行動できる子ども [態度]

目指す教師像

- <学び続ける教師> *「かごしま教員育成指標」の確認
 教育公務員としての役割を自覚し、保護者や地域住民に信頼される教師
 授業を大切にして、研修に努め、子どもの力を伸ばす教師
 教育者としてのバランス感覚を身に付け、心身共に健康な教師

1学校1改革事項

自信を付けさせる取組

新聞投稿・各種コンクール等への応募・受賞

重点目標

- 1 人権教育は全ての教育の基本である：M「見つめる」O「思いをめぐらす」M「向き合う」姿勢で、自他の大切さを認め、自他の命を大切にする子どもを育成する。
- 2 特別な教育的支援を必要とする児童への教育推進：一人一人への理解を深め、共通理解して教育活動を行う。【特別支援教育支援員との連携・職員研修（校内委員会）の充実】
- 3 不祥事根絶への意識化・実践化：不祥事防止強化月間（8月・12月）における職員研修（事例の共通理解・ロールプレイング等）を充実する。*信頼される学校づくり推進委員会を適宜開催する。
- 4 業務改善への取組：ワーク・ライフバランスへの意識化を図る。【1トライの設定：毎週金曜日の定時退庁・年休取得14日（1年間20日の70%）やリフレッシュウィークの活用促進等】

*1アクション：毎週木曜日放課後（15：20～）を教材研究・学級事務・校務分掌・会議・各種打ち合わせ等に活用して、ワーク・ライフバランスを整えよう。

「確かな学力」の定着を目指して

豊かな心の育成を目指して

健やかな体の育成を目指して

年度目標

- 確かな学力を定着させる学校つくりに努める。
- 1 アンダーアチーバーの児童20%を目指す。
 - 2 各種検査を確実に分析し、指導改善に生かす。
 - 3 鹿児島学習定着度調査で県平均+2点を目指す。

具体的実践事項

- 1 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。（「何を理解し、何ができるようになったか。」等）
- 2 授業前の取組を工夫する。（音読・小テスト等）
- 3 目標を明確にした授業を毎時実践する。（課題解決型の目標設定を研究する。）
- 4 「山場」では児童が自ら解決する時間を確保する。
- 5 定着の時間を毎時の授業に確保する。
- 6 文字数を指定した「まとめ」に取組ませる。
- 7 「まとめ」は児童が自分の言葉で発言したり、書いたりして授業を振り返るような手立てをとる。
- 8 「学習目標（めあて）」と「まとめ」の整合性について常に意識した授業を80%以上実践する。
- 9 学校休業期間の学習内容については、年度内の完全履修を目指す。
- 10 実態に応じた個別指導・補充指導を国語・算数を中心に実践する。
- 11 外国語教育・外国語・国際理解教育の推進（ALTの活用等）
- 12 教材・教具の計画的購入・予算執行に努める。
- 13 家庭学習習慣を確立する。（家庭学習6090運動の達成率90%以上を目指す）

年度目標 ※自分より弱い立場の人を守る心と態度の育成

- 健康で豊かな心を育てる学校つくりに努める。
- 1 いじめや不登校、問題行動の早期発見に努め、いじめや不登校、問題行動の発生0を目指す。
 - 2 自尊感情の育成とより良い人間関係つくりに努める。

具体的実践事項

- 1 人権尊重の視点に立った、一人一人が「わかる」授業の実践＊特別な配慮を要する児童への適切な支援（学習・SST）に努める。
- 2 あいさつ・礼儀指導を徹底する。（語先後礼・立ち止まって）
- 3 道徳教育に関する研修を深める。（指導法・評価）
- 4 「考え 議論する」道徳の授業を毎時間行い、自分で考えを深める子どもを育成する。
- 5 一人一人の役割を明確にした主体的な学級活動・児童会（JRC）活動を推進する。＊リーダー性の育成
- 6 生徒事例報告は適宜行い共通理解を図る。（職員朝会等）
- 7 心の教育楽しい学校生活委員会を年7回開催する。
- 8 体験活動（勤労・汗・奉仕）の充実（花壇や畠を活用した活動）
- 9 人権同和教育・生徒指導・性教育・特別支援教育等の職員研修を実施する。
- 10 服装や時間厳守等、全児童が基本的な生活のきまりを守ることを目指す。（積極的な生徒指導）
- 11 年間5回の生徒指導関係アンケートを実施する。
- 12 各学年、年間読書量目標の達成率80%以上を目指す。
- 13 読書の質と量を意識した読書指導・活動を実践する。（「生命尊重に関する読書コーナー」設置と関連活動の充実）
- 14 「家読20分」の達成率70%以上を目指す。
- 15 整然とした学習環境を整える。（花・掃除・学級等）

年度目標

- たくましい心と体を育む学校つくりに努める。

- 1 「チャレンジかごしま」に積極的に参加し、体力・運動能力・運動習慣等調査での達成率60%以上を目指す。
- 2 1校1運動「なわとび」を「一人1運動」として達成目標を掲げ、取り組む。

具体的実践事項

- 1 「なわとび」活動等を生かした主体的な体力つくりを推進する。（一輪車・なわとびなど「チャレンジかごしま」の内容）
- 2 体育授業の充実を図る。（授業開始5分間の基礎運動を全学年毎時間実施85%を目指す。）
- 3 体力ナビを活用した体力・運動能力の実態把握を行い、個に徹した指導を行なう。
- 4 各種検査結果からう歯などの治療促進に向けて、児童・保護者への積極的な啓発を行う。（う歯治療完治100%を目指す）
- 5 インフルエンザ指導の徹底と、新種の伝染病（はしか等）や感染症（新型コロナウイルス等）発生時の的確な対応を図る。
- 6 栄養教諭による「食育」授業参画100%を目指す。
- 7 性教育の充実を図る。（発達段階に応じた指導）
- 8 学校保健委員会（学校医招聘等の講師や内容）の充実
- 9 情報教育の充実（ICT活用や情報モラル教育の推進）
- 10 定期的な安全点検と確実な補修を継続する。（PTAや関係機関との連携）
- 11 国体・オリンピック・パラリンピックと関連した活動の実施。

特色ある教育活動

- 1 コミュニティ協議会活動との連携

（十五夜・餅つき大会・鬼火焚きおはら祭・親睦大運動会等）

- 2 7月14日「県民の日」前後の郷土に関する学習

- 3 保・幼・小連携の推進（各種行事への参加）

- 4 小小連携の推進（武岡台小学校との学校行事や学習活動をとおした連携）

- 5 小中連携の推進（武岡中学校との学校行事や学習活動をとおした連携：高学年へ出前授業等）

- ※ 学びの連続性・一貫性を具現化するための活動をとおした連携を推進する。（学習支援VCの活用）

- 6 「放課後子ども教室（はばたけ学級）」の活動促進

（HP：ブログ）の充実